

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	J A海外株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）を上回る投資成果を目指します。	
主運用対象	ベビーファンド	J A海外株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、日本を除く世界先進各国の株式に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	日本を除く世界先進各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	J A海外株式マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年9月16日（休業日の場合は翌営業日）に諸経費等を控除後の利子・配当収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ※＜分配金再投資（累積投資）コース＞の場合、税引き後の分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。	

運用報告書（全体版）

第24期

（決算日 2024年9月17日）

J A海外株式ファンド

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「J A海外株式ファンド」は去る9月17日に第24期の決算を行いましたので、期中の運用状況等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口
（フリーダイヤル）0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIコクサイ・インデックス		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 配 金	期 中 騰 落 率	(配当込み、当社 円換算ベース)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
20期(2020年9月16日)	19,258	150	0.5	855,691.29	9.0	△8.6	97.5	—	495
21期(2021年9月16日)	24,801	420	31.0	1,174,114.82	37.2	△6.2	98.3	—	653
22期(2022年9月16日)	28,556	470	17.0	1,306,612.33	11.3	5.8	98.1	—	798
23期(2023年9月19日)	32,305	660	15.4	1,557,501.14	19.2	△3.8	98.4	—	874
24期(2024年9月17日)	38,493	630	21.1	1,866,544.04	19.8	1.3	98.4	—	1,047

(注1) 分配金があった場合、基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注2) MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界主要国の主要銘柄の時価総額を基にした株価指数です。なお、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）は、同インデックス（米ドルベース）をもとに、MSCI Inc.の許諾を受けたうえで、当社が独自に円換算したものです（以下同じ）。

(注3) 騰落率差異状況＝基準価額期中騰落率－MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）期中騰落率

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率（＝買建比率－売建比率）は、実質組入比率を記載しております（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率
	騰落率	(配当込み、当社 円換算ベース)	騰落率				
(期首)	円	%		%	%	%	%
2023年9月19日	32,305	—	1,557,501.14	—	—	98.4	—
9月末	32,132	△ 0.5	1,525,543.98	△ 2.1	1.5	96.7	—
10月末	31,300	△ 3.1	1,474,377.61	△ 5.3	2.2	98.0	—
11月末	33,462	3.6	1,589,254.60	2.0	1.5	98.6	—
12月末	33,805	4.6	1,618,877.40	3.9	0.7	98.3	—
2024年1月末	36,042	11.6	1,715,649.43	10.2	1.4	98.3	—
2月末	37,961	17.5	1,798,552.31	15.5	2.0	98.3	—
3月末	40,212	24.5	1,873,700.26	20.3	4.2	98.1	—
4月末	40,888	26.6	1,898,034.99	21.9	4.7	98.2	—
5月末	42,475	31.5	1,942,726.47	24.7	6.7	98.0	—
6月末	43,641	35.1	2,061,406.07	32.4	2.7	97.7	—
7月末	41,610	28.8	1,945,361.54	24.9	3.9	98.5	—
8月末	40,667	25.9	1,911,538.10	22.7	3.2	99.3	—
(期末) 2024年9月17日	39,123	21.1	1,866,544.04	19.8	1.3	98.4	—

(注1) 分配金があった場合、期末基準価額は分配金込みです。

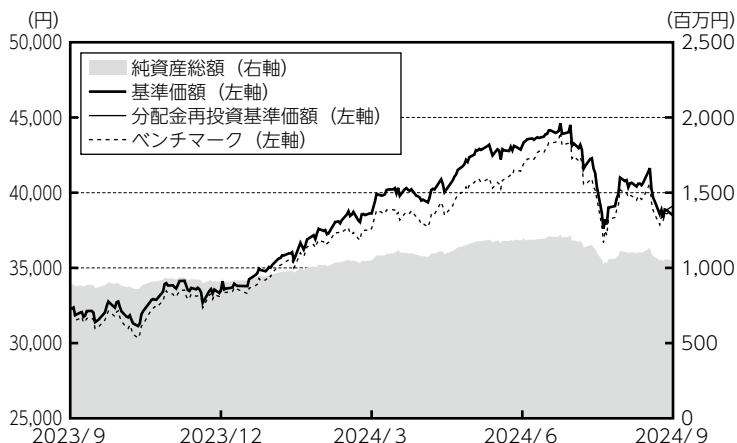
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 騰落率差異状況＝基準価額騰落率－MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）騰落率

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第24期：2023年9月20日～2024年9月17日)



第24期首 : 32,305円
第24期末 : 38,493円
(既払分配金 630円)
騰落率 : 21.1%
(分配金再投資ベース)

- ・ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）です。
なお、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）は、同インデックス（米ドルベース）をもとに、MSCI Inc.の許諾を受けたうえで、当社が独自に円換算したものです（以下同じ）。
- ・ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首32,305円で始まりました。期初、米国10年国債利回り（以下「米国長期金利」という）の上昇を背景に下落して始まった株式市場は、11月に米連邦準備制度理事会（以下「FRB」という）による利上げ局面が終了したとの見方が強まり、米国長期金利が大幅低下したことから、上昇に転じました。12月のハト派的な米連邦公開市場委員会（以下「FOMC」という）の結果を受け米国経済の軟着陸への期待が高まる中、生成AI（人工知能）向けの需要拡大で高成長が期待できる半導体関連株やハイテク株を中心に上昇基調が続きました。その後、地政学的リスクに対する懸念の高まりや米長期金利の上昇から一時上昇幅を縮小するも、インフレ鈍化を示す経済指標を背景とした利下げ観測の高まりと、AIの収益貢献への期待が再燃し、一部の大型ハイテク銘柄を中心に株価は上昇しました。期後半は、米大統領選挙の不確実性が強まったこと、業績期待が剥落した大型ハイテク株の下落、軟調な米雇用統計を受けた景気後退懸念の高まりから、世界的に株式市場は下落しましたが、米国のインフレ鈍化を示す経済指標やパウエルFRB議長による9月利下げ示唆により早期利下げ期待が高まったこと、過度な景気に対する警戒感が後退したことで投資家心理が改善し、上昇に転じました。期末にかけては、半導体などハイテク株を中心に下落したことや、軟調な経済指標が重荷となり、株価が一時下落しましたが、FRBが9月利下げを開始するとの観測が相場を下支えしました。期末の基準価額は39,123円（分配金込み）となり、騰落率は21.1%の上昇となりました。

【投資環境について】

(第24期：2023年9月20日～2024年9月17日)

MSC I コクサイ・インデックス(配当込み、ドルベース)は期首10,500ポイント台前半で始まり、期初、米国長期金利の上昇を背景に下落して始まった株式市場は、11月にFRBによる利上げ局面が終了したとの見方が強まり、米国長期金利が大幅低下したことから、上昇に転じました。12月のハト派的なFOMCの結果を受け米国経済の軟着陸への期待が高まる中、生成AI向けの需要拡大で高成長が期待できる半導体関連株やハイテク株を中心に上昇基調が続きました。その後、地政学的リスクに対する懸念の高まりや米国長期金利の上昇から一時上昇幅を縮小するも、インフレ鈍化を示す経済指標を背景とした利下げ観測の高まりと、AIの収益貢献への期待が再燃し、一部の大型ハイテク銘柄を中心に株価は上昇しました。期後半は、米大統領選挙の不確実性が強まったこと、業績期待が剥落した大型ハイテク株の下落、軟調な米雇用統計を受けた景気後退懸念の高まりから、世界的に株式市場は下落しましたが、米国のインフレ鈍化を示す経済指標やパウエルFRB議長による9月利下げ示唆により早期利下げ期待が高まったこと、過度な景気に対する警戒感が後退したことで投資家心理が改善し、上昇に転じました。期末にかけては、半導体などハイテク株を中心に下落したことや、軟調な経済指標が重荷となり、株価が一時下落しましたが、FRBが9月利下げを開始すると観測が相場を下支えしました。結果、MSC I コクサイ・インデックス(配当込み、ドルベース)は13,200ポイント台後半で期末を迎えました。

為替市場では、ドル/円が147円台後半で始まった後、一時160円台まで上昇しましたが、日銀金融政策決定会合での追加利上げやFRBの利下げ期待が高まったことにより140円台後半で期末を迎えました。

【ポートフォリオについて】

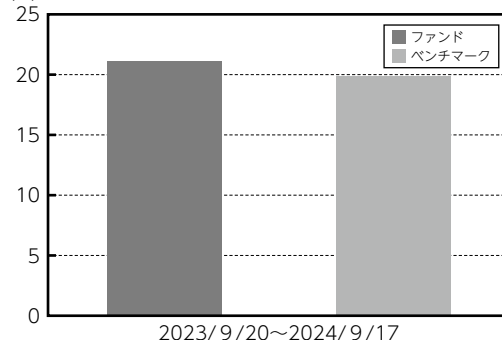
当ファンドは、J A海外株式マザーファンド受益証券(以下「J A海外株式マザーファンド」という)を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。J A海外株式マザーファンドは日本を除く世界先進各国の株式を主要投資対象とし、主にMSC I コクサイ・インデックス(配当込み、当社円換算ベース)に採用されている世界先進各国(日本を除く)の株式に積極的に投資を行うことにより、MSC I コクサイ・インデックス(配当込み、当社円換算ベース)を上回る投資成果を目指します。J A海外株式マザーファンドにおける外貨建資産の運用の指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。

当期の運用におきましては、J A海外株式マザーファンドにほぼ100%投資しました。

【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるMSC I コクサイ・インデックス(配当込み、当社円換算ベース)との比較では、ベンチマーク騰落率+19.8%に対し、ポートフォリオ騰落率は+21.1%であり、1.3%上回りました。J A海外株式マザーファンドにおける、ベンチマーク対比パフォーマンスは+3.2%となっており、当ファンドとマザーファンドとの格差に関しては信託報酬要因が主因となっております。

(%) 基準価額とベンチマークの対比(騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

【分配金について】

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり630円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

■分配原資の内訳 (1万口当たり、税込み)

項 目	第24期
	2023年9月20日 ～2024年9月17日
当期分配金 (円)	630
(対基準価額比率：%)	1.610
当期の収益 (円)	630
当期の収益以外 (円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	29,629

(注1) 「対基準価額比率」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注3) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。

(注4) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

(注5) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

分配が行われた場合、＜分配金再投資（累積投資）コース＞をご利用の方は、税引き後の分配金が各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資されます。

《今後の運用方針》

今年は多くの重要な選挙が行われることから政治的不確実性を注視する必要がありますが、経済成長、緩やかなインフレ、安定した金融政策に支えられ、株式市場にとって良好な環境が持続すると見えています。

米国株については、経済の成長が鈍化し、労働市場に若干の緩み（働く意思や能力があるにも関わらず仕事が見つからない状態）が見られます。サービス価格と住居費は依然高止まりしていますが、インフレは鈍化傾向にあることから、FRBはいずれ金融緩和に転じ、それが株式市場を下支えすると予想しています。好業績が続いた大型ハイテク株に続き、より広範囲な企業で収益成長を期待しています。一方で、最近の軟調な米国の経済指標とユーロ圏の政治リスクの再燃により大型ハイテク株への集中が高まっており、今後も大型株が市場を牽引し続け、市場での支配力が高まりすぎることは懸念材料になると考えております。

欧州株については、業績モメンタムの改善と物色の広がりが見られることは好材料ではあるものの、政治的な不透明感が懸念材料になると考えております。ただし、欧州株は割安であることから上昇余地はあると見えています。

リスク要因としては、インフレ率が再加速または急上昇し、各国の中央銀行が積極的な利下げ観測を後退させる、あるいは利上げを再開する可能性があることです。加えて、特定の大型銘柄の株価が急激に上昇することによって、より広範な上昇基調が損なわれる可能性にも注視が必要です。米国と欧州における選挙期間中の混乱や中東における紛争の広がりを含め、地政学的リスクも注視が必要です。

こうした投資環境見通しの下、当ポートフォリオは、日本を除く世界中の株式を投資対象としてトータル・リターンの最大化を追求することを投資目的とします。株価市場指数からパフォーマンスが乖離するリスクより、トータルのリターンを少ないリスクで効率的に獲得する運用を行います。引き続きファンダメンタルズ調査と定量分析を組み合わせたプロセスにより、質が高くバリュエーションの魅力的な銘柄を重視した銘柄選択に注力します。

■ 1万口当たりの費用明細

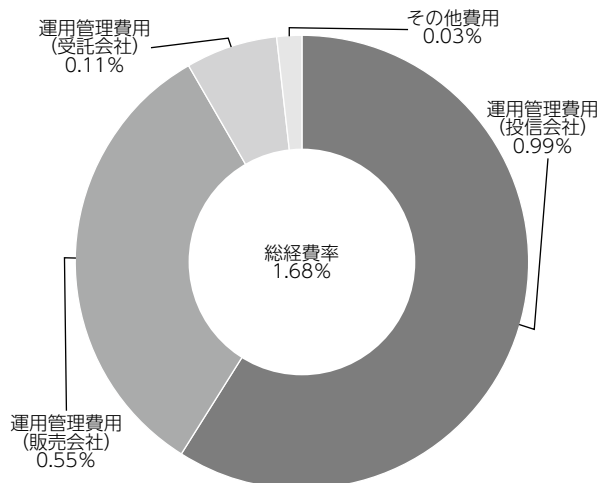
項 目	当期 2023年9月20日 ～2024年9月17日		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	621 (373) (207) (41)	1.641 (0.985) (0.547) (0.109)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 投信会社によるファンドの運用の対価 分配・換金・償還金の支払、運用報告書の送付、口座管理等に係る費用 受託会社によるファンド運用財産の保管、管理、運用指図実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	12 (12)	0.031 (0.031)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	11 (11)	0.029 (0.029)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用)	9 (8) (1)	0.025 (0.022) (0.003)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	653	1.726	
期中の平均基準価額は、37,849円です。			

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注3) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



- (注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。
(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2023年9月20日から2024年9月17日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
J A 海 外 株 式 マ ザ ー フ ァ ン ド	千口 21,945	千円 140,289	千口 30,664	千円 194,481

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ベビーファンド	マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	-千円	53,767,061千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	-千円	30,078,642千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	-	1.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■利害関係人との取引状況等（2023年9月20日から2024年9月17日まで）

(1) ベビーファンドにおける当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
コ ー ル ・ ロ ー ン	百万円 414	百万円 1	% 0.2%	百万円 414	百万円 1	% 0.2%

(注) 金額は受渡し代金。

マザーファンドにおける当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
コ ー ル ・ ロ ー ン	百万円 39,908	百万円 68	% 0.2%	百万円 39,872	百万円 68	% 0.2%

(注) 金額は受渡し代金。

平均保有割合 3.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

該当事項はありません。

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

該当事項はありません。

(4) 利害関係人である金融商品取引業者、金融機関が私募の取扱い代表者となって発行される有価証券

該当事項はありません。

(5) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、農林中央金庫です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	期首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
J A 海外株式マザーファンド	千□ 164,571	千□ 155,853	千円 1,046,241

■投資信託財産の構成

2024年9月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
J A 海外株式マザーファンド	千円 1,046,241	% 97.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	27,689	2.6
投 資 信 託 財 産 総 額	1,073,930	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2024年9月17日における邦貨換算レートは1ドル=140.77円、1カナダドル=103.56円、1ユーロ=156.55円、1ポンド=185.84円、1スイスフラン=166.57円、1スウェーデンクローネ=13.82円、1デンマーククローネ=20.98円、1オーストラリアドル=94.89円、1ニュージーランドドル=87.07円、1香港ドル=18.06円、1シンガポールドル=108.59円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産 (30,068,884千円) の投資信託財産総額に対する比率は99.7%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2024年9月17日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,073,930,532円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,189,263
J A 海外株式マザーファンド(評価額)	1,046,241,262
未 収 入 金	26,500,000
未 収 利 息	7
(B)負 債	26,444,989
未 払 収 益 分 配 金	17,143,588
未 払 信 託 報 酬	9,267,550
そ の 他 未 払 費 用	33,851
(C)純 資 産 総 額(A-B)	1,047,485,543
元 本	272,120,445
次 期 繰 越 損 益 金	775,365,098
(D)受 益 権 総 口 数	272,120,445口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	38,493円

<注記事項>

当ファンドの期首元本額は270,635,980円、期中追加設定元本額は37,246,914円、期中一部解約元本額は35,762,449円です。

<第24期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益(17,254,419円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(149,055,898円)、信託約款に規定される収益調整金(371,992,509円)及び分配準備積立金(285,108,281円)より分配対象収益は823,411,107円(1万口当たり30,259.07円)となり、基準価額水準、市況動向等を勘案し17,143,588円(1万口当たり630円)を分配いたしました。

■損益の状況

当期 自2023年9月20日 至2024年9月17日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	757円
受 取 利 息	840
支 払 利 息	△ 83
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	183,328,632
売 買 益	202,426,587
売 買 損	△ 19,097,955
(C)信 託 報 酬 等	△ 17,019,072
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	166,310,317
(E)前 期 繰 越 損 益 金	285,108,281
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	341,090,088
(配 当 等 相 当 額)	(371,767,684)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 30,677,596)
(G) 計 (D+E+F)	792,508,686
(H)収 益 分 配 金	△ 17,143,588
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	775,365,098
追 加 信 託 差 損 益 金	341,090,088
(配 当 等 相 当 額)	(371,992,509)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 30,902,421)
分 配 準 備 積 立 金	434,275,010

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) 信託財産の運用の指図にかかる権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁している額は、J A 海外株式マザーファンドの計算期間を通じて毎日、当該マザーファンドの信託財産の純資産総額に年率0.75%以内の率を乗じて得た報酬の総額に、当該マザーファンドの受益権口数に占める信託財産に属する当該マザーファンドの受益権口数の持分割合を乗じて得た額としております。

■分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	630円
------------------	------

- (注1) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。
- (注2) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注3) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

このレポートには、MSCI Inc.、その関連会社、または情報プロバイダー（以下、総称して「MSCI関係者」といいます。）から提供された情報（以下、総称して「情報」といいます。）が含まれており、スコア、評価、その他の指標の計算等に使用されている可能性があります。情報は、内部使用のみを目的としており、いかなる形式においても複製/再配布は認められません。また、金融商品、製品、インデックスの基礎または構成要素としての使用は認められません。MSCI当事者は、このレポートのいかなるデータまたは情報のオリジナル性、正確性および完全性を保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性を含め、明示的または黙示的なすべての保証を明示的に否認します。情報は、投資に関する助言または投資判断を行うための推奨（または行わない）を目的とするものではなく、そのようなものに依拠することはできず、また、将来のパフォーマンス、分析、予測または予測の指標または保証として解釈することもできません。MSCI関係者は、このレポートに含まれる情報やデータの、またはそれに関連する過誤、省略等に対して、責任を負いません。また、たとえ直接的損害、間接的損害、特別損害、懲罰的損害、拡大的損害その他のあらゆる損害（逸失利益を含む。）につき、その可能性が通知された場合について、いかなる場合でも、一切の責任を負いません。

◆お知らせ◆

「ベンチマーク変更に伴う約款変更について」

昨今のフィデューシャリー・デューティの観点から、投資家本位のより分かりやすい情報提供を目指すため、採用するベンチマークを「配当込み指数」とするよう投資信託約款に所要の変更を行い、2024年3月31日付で実施致しました。

変更前：MSCI KOKUSAI・インデックス（当社円換算ベース）

変更後：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。

J A 海外株式マザーファンド

運用報告書

《第24期》

決算日：2024年9月17日

(計算期間：2023年9月20日～2024年9月17日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。主にMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）に採用されている世界先進各国（日本を除く）の株式に積極的に投資を行うことにより、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）を上回る投資成果を目指します。運用にあたりましては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに外貨建資産の運用の指図に関する権限を委託します。原則として、ファンダメンタルズ分析と計量分析を併用した手法により銘柄選択を行い、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）に対しての超過収益の獲得に努めます。
主要運用対象	日本を除く世界先進各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用状況に関する問い合わせ窓口
(フリーダイヤル) 0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、当社円換算ベース)		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	円	%	期中 騰落率	期中 騰落率				
20期 (2020年9月16日)	29,436	2.6	855,691.29	9.0	△6.4	96.3	—	百万円 31,728
21期 (2021年9月16日)	39,128	32.9	1,174,114.82	37.2	△4.3	95.8	—	37,862
22期 (2022年9月16日)	46,527	18.9	1,306,612.33	11.3	7.6	95.8	—	40,295
23期 (2023年9月19日)	54,575	17.3	1,557,501.14	19.2	△1.9	95.8	—	35,341
24期 (2024年9月17日)	67,130	23.0	1,866,544.04	19.8	3.2	98.5	—	29,678

(注1) MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界主要国の主要銘柄の時価総額を基にした株価指数です。なお、MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、当社円換算ベース) は、同インデックス (米ドルベース) をもとに、MSCI Inc.の許諾を受けたうえで、当社が独自に円換算したものです (以下同じ)。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額期中騰落率-MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、当社円換算ベース) 期中騰落率

(注3) 株式先物比率=買建比率-売建比率 (以下同じ)

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、当社円換算ベース)		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%	騰落率	騰落率			
(期首) 2023年9月19日	54,575	—	1,557,501.14	—	—	95.8	—
9月末	54,306	△ 0.5	1,525,543.98	△ 2.1	1.6	96.6	—
10月末	52,973	△ 2.9	1,474,377.61	△ 5.3	2.4	98.0	—
11月末	56,697	3.9	1,589,254.60	2.0	1.8	98.5	—
12月末	57,347	5.1	1,618,877.40	3.9	1.1	98.0	—
2024年1月末	61,215	12.2	1,715,649.43	10.2	2.0	97.9	—
2月末	64,541	18.3	1,798,552.31	15.5	2.8	97.8	—
3月末	68,451	25.4	1,873,700.26	20.3	5.1	98.2	—
4月末	69,671	27.7	1,898,034.99	21.9	5.8	98.1	—
5月末	72,474	32.8	1,942,726.47	24.7	8.1	97.8	—
6月末	74,545	36.6	2,061,406.07	32.4	4.2	97.5	—
7月末	71,202	30.5	1,945,361.54	24.9	5.6	98.0	—
8月末	69,690	27.7	1,911,538.10	22.7	5.0	98.5	—
(期末) 2024年9月17日	67,130	23.0	1,866,544.04	19.8	3.2	98.5	—

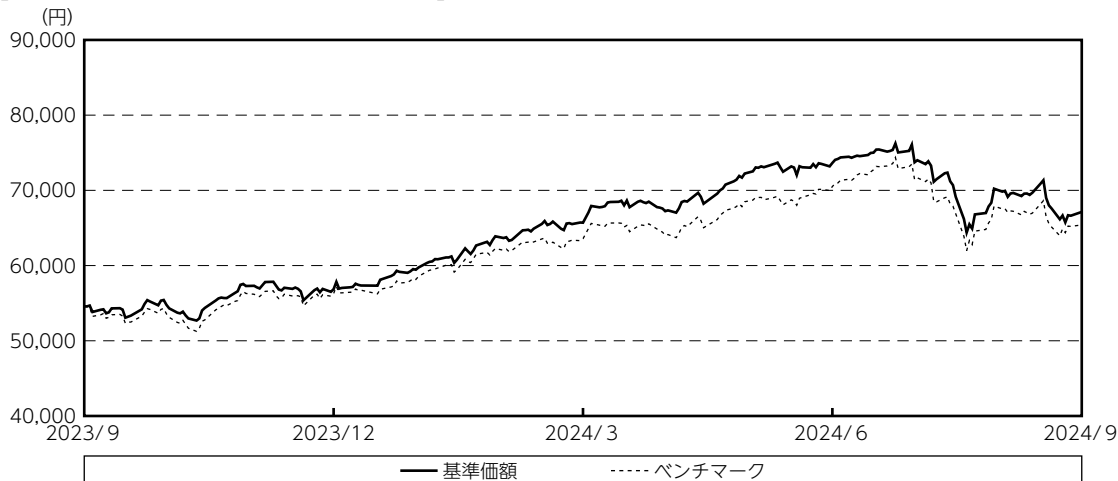
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額騰落率-MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、当社円換算ベース) 騰落率

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第24期：2023年9月20日～2024年9月17日)



(注1) ベンチマークは、MSC I コクサイ・インデックス (配当込み、当社円換算ベース) です。

(注2) ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

【基準価額の変動要因】

基準価額は、期首54,575円で始まりました。期初、米国10年国債利回り（以下「米国長期金利」という）の上昇を背景に下落して始まった株式市場は、11月に米連邦準備制度理事会（以下「FRB」という）による利上げ局面が終了したとの見方が強まり、米長期金利が大幅低下したことから、上昇に転じました。12月のハト派的な米連邦公開市場委員会（以下「FOMC」という）の結果を受け米国経済の軟着陸への期待が高まる中、生成AI（人工知能）向けの需要拡大で高成長が期待できる半導体関連株やハイテク株を中心に上昇基調が続きました。その後、地政学的リスクに対する懸念の高まりや米長期金利の上昇から一時上昇幅を縮小するも、インフレ鈍化を示す経済指標を背景とした利下げ観測の高まりと、AIの収益貢献への期待が再燃し、一部の大型ハイテク銘柄を中心に株価は上昇しました。期後半は、米大統領選挙の不確実性が強まったこと、業績期待が剥落した大型ハイテク株の下落、軟調な米雇用統計を受けた景気後退懸念の高まりから、世界的に株式市場は下落しましたが、米国のインフレ鈍化を示す経済指標やパウエルFRB議長による9月利下げ示唆により早期利下げ期待が高まったこと、過度な景気に対する警戒感が後退したことで投資家心理が改善し、上昇に転じました。期末にかけては、半導体などハイテク株を中心に下落したことや、軟調な経済指標が重荷となり、株価が一時下落しましたが、FRBが9月利下げを開始するとの観測が相場を下支えしました。期末の基準価格は67,130円となり、騰落率は23.0%の上昇となりました。

【投資環境について】

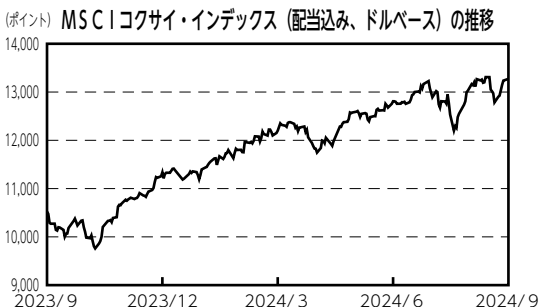
MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、ドルベース）は期首10,500ポイント台前半で始まりまし。期初、米国長期金利の上昇を背景に下落して始まった株式市場は、11月にFRBによる利上げ局面が終了したとの見方が強まり、米国長期金利が大幅低下したことから、上昇に転じました。12月のハト派的なFOMCの結果を受け米国経済の軟着陸への期待が高まる中、生成AI向けの需要拡大で高成長が期待できる半導体関連株やハイテク株を中心に上昇基調が続きました。その後、地政学的リスクに対する懸念の高まりや米国長期金利の上昇から一時上昇幅を縮小するも、インフレ鈍化を示す経済指標を背景とした利下げ観測の高まりと、AIの収益貢献への期待が再燃し、一部の大型ハイテク銘柄を中心に株価は上昇しました。期後半は、米大統領選挙の不確実性が強まったこと、業績期待が剥落した大型ハイテク株の下落、軟調な米雇用統計を受けた景気後退懸念の高まりから、世界的に株式市場は下落しましたが、米国のインフレ鈍化を示す経済指標やパウエルFRB議長による9月利下げ示唆により早期利下げ期待が高まったこと、過度な景気に対する警戒感が後退したことで投資家心理が改善し、上昇に転じました。期末にかけては、半導体などハイテク株を中心に下落したことや、軟調な経済指標が重荷となり、株価が一時下落しましたが、米連邦準備理事会（FRB）が9月利下げを開始するとの観測が相場を下支えしました。結果、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、ドルベース）は13,200ポイント台後半で期末を迎えました。

為替市場では、ドル/円が147円台後半で始まった後、一時160円台まで上昇しましたが、日銀金融政策決定会合での追加利上げや米連邦準備理事会

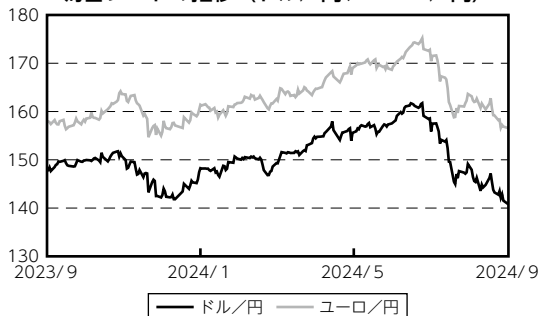
MSCIコクサイ・インデックス
（配当込み、当社円換算ベース）の推移



MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、ドルベース）の推移



為替レートの推移（ドル/円、ユーロ/円）



（FRB）の利下げ期待が高まったことにより140

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、日本を除く世界先進各国の株式を主要投資対象とし、主にMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）に採用されている世界先進各国（日本を除く）の株式に積極的に投資を行うことにより、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）を上回る投資成果を目指します。当ファンドにおける外貨建資産の運用の指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。

当期の運用におきましては、前述のような投資環境のもと、以下のような運用を行いました。

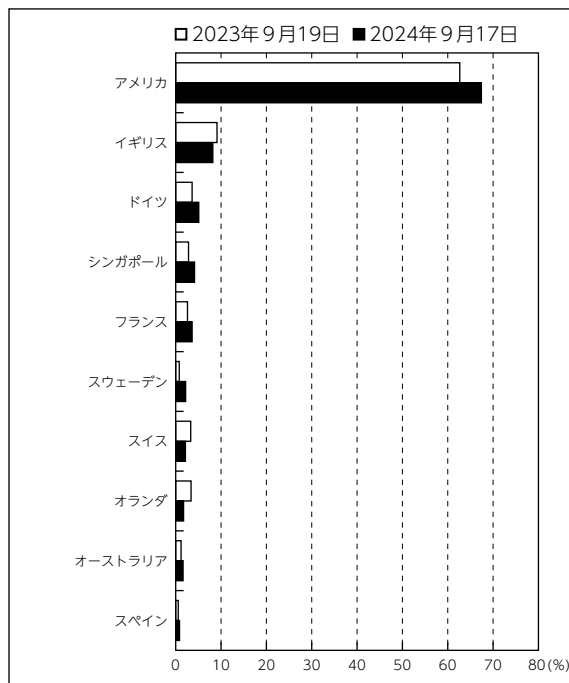
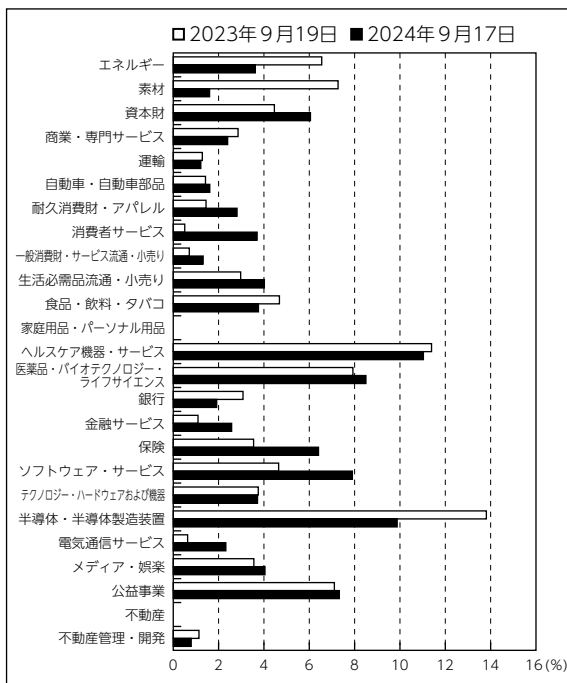
株式組入比率は概ね95%以上と高位な組入比率を保ちました。

期中の組入状況は、業種別では、一般消費財・サービスのアンダーウェイトを中立へ移行した他、金融のアンダーウェイト幅を縮小しました。一方、情報技術のオーバーウェイト幅を縮小し、素材をオーバーウェイトからアンダーウェイトへ移行しました。国別では、米国、オーストラリアの組入れを増やしアンダーウェイト幅を縮小した一方、カナダとノルウェーの組入れを縮小しました。

期中の主な取引としては、QUALCOMM（米国、情報技術）、adidas（ドイツ、一般消費財・サービス）を新規に組入れました。一方、Microsoft（米国、情報技術）の全部売却、NVIDIA（米国、情報技術）の一部売却を実施しました。

J A海外株式マザーファンドにおける業種別構成比

J A海外株式マザーファンドにおける国別投資構成比率 (上位10カ国)



(注) 業種別配分比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。業種分類の変更に伴い、当期末の業種分類に合わせて作成しています。

(注) 国別投資配分の比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

J A海外株式マザーファンドにおける株式組入上位10銘柄

2023年9月19日 (期首)

順位	銘柄名	比率 (%)
1	NVIDIA CORP	3.6
2	MICROSOFT CORP	3.6
3	UNITEDHEALTH GROUP INC	3.5
4	META PLATFORMS INC-CLASS A	2.7
5	PFIZER INC	2.6
6	BARRICK GOLD CORP	2.6
7	ADVANCED MICRO DEVICES	2.5
8	NOVARTIS AG-REG	2.5
9	SCIENCE APPLICATIONS INTERNATIONAL CORP	2.5
10	GLENCORE PLC	2.3

2024年9月17日 (期末)

順位	銘柄名	比率 (%)
1	META PLATFORMS INC-CLASS A	3.6
2	QUALCOMM INC	3.5
3	NVIDIA CORP	3.2
4	IMPERIAL BRANDS PLC	3.1
5	ELEVANCE HEALTH INC	3.1
6	FLEXTRONICS INTL LTD	3.1
7	ADIDAS AG	2.8
8	ENGIE	2.8
9	UNITED THERAPEUTICS CORP	2.7
10	EVEREST GROUP LTD	2.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、当社円換算ベース)との比較では、ベンチマーク騰落率+19.8%に対し、ポートフォリオ騰落率は、+23.0%であり、3.2%上回りました。

業種配分効果がマイナスに寄与した一方、銘柄選択効果はプラスに寄与しました。

□銘柄選択効果

資本財、素材がマイナスに寄与しましたが、情報技術、コミュニケーション・サービスなどがプラスに寄与した結果、銘柄選択効果はプラスとなりました。

個別銘柄では、Advanced Micro Devices (米国、情報技術)やMeta Platforms (米国、コミュニケーション・サービス)などへの投資がプラスに寄与しました。その一方で、Humana (米国、ヘルスケア)の保有、Goodyear Tire & Rubber (米国、一般消費財・サービス)への投資がマイナスとなりました。

□業種配分効果

一般消費財・サービスのアンダーウェイト、公益事業のオーバーウェイトがプラスに寄与しましたが、素材のアンダーウェイト、ヘルスケアのオーバーウェイトなどがマイナスに寄与した結果、業種配分効果はマイナスとなりました。

《今後の運用方針》

今年は多くの重要な選挙が行われることから政治的不確実性を注視する必要がありますが、経済成長、緩やかなインフレ、安定した金融政策に支えられ、株式市場にとって良好な環境が持続すると見えています。

米国株については、経済の成長が鈍化し、労働市場に若干の緩み（働く意思や能力があるにも関わらず仕事が見つからない状態）が見られます。サービス価格と住居費は依然高止まりしていますが、インフレは鈍化傾向にあることから、FRBはいずれ金融緩和に転じ、それが株式市場を下支えすると予想しています。好業績が続いた大型ハイテク株に続き、より広範囲な企業で収益成長を期待しています。一方で、最近の軟調な米国の経済指標とユーロ圏の政治リスクの再燃により大型ハイテク株への集中が高まっており、今後も大型株が市場を牽引し続け、市場での支配力が高まりすぎることは懸念材料になると考えております。

欧州株については、業績モメンタムの改善と物色の広がりが見られることは好材料ではあるものの、政治的な不透明感が懸念材料になると考えております。ただし、欧州株は割安であることから上昇余地はあると見えています。

リスク要因としては、インフレ率が再加速または急上昇し、各国の中央銀行が積極的な利下げ観測を後退させる、あるいは利上げを再開する可能性があることです。加えて、特定の大型銘柄の株価が急激に上昇することによって、より広範な上昇基調が損なわれる可能性にも注視が必要です。米国と欧州における選挙期間中の混乱や中東における紛争の広がりを含め、地政学的リスクも注視が必要です。

こうした投資環境見通しの下、当ポートフォリオは、日本を除く世界中の株式を投資対象としてトータル・リターンの最大化を追求することを投資目的とします。株価市場指数からパフォーマンスが乖離するリスクより、トータルのリターンを少ないリスクで効率的に獲得する運用を行います。引き続きファンダメンタルズ調査と定量分析を組み合わせたプロセスにより、質が高くバリュエーションの魅力的な銘柄を重視した銘柄選択に注力します。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2023年9月20日 ～2024年9月17日		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 20 (20)	% 0.031 (0.031)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	19 (19)	0.029 (0.029)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(c) その他費用 (保管費用)	14 (14)	0.021 (0.021)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
合 計	53	0.081	
期中の平均基準価額は、64,426円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況 (2023年9月20日から2024年9月17日まで)

株式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
外	ア メ リ カ	百株 16,715 (1,251)	千ドル 104,022 (-)	百株 22,890	千ドル 151,183	
	カ ナ ダ	百株 709	千カナダドル 1,861	百株 1,832	千カナダドル 5,659	
	ユ	ド イ ツ	百株 1,720	千ユーロ 10,968	百株 2,196 (-)	千ユーロ 9,149 (104)
		イ タ リ ア	1,241	702	1,241	805
		フ ラ ン ス	2,060	5,486	2,090 (-)	4,345 (163)
		オ ラ ン ダ	1,961	2,472	2,277	8,276
	□	ス ペ イ ン	549	764	386	604
		ベ ル ギ ー	-	-	41	282
		フ ィ ン ラ ン ド	750	259	5,669	1,884
		イ ギ リ ス	百株 7,107 (-)	千ポンド 5,698 (0.49376)	百株 13,107 (-)	千ポンド 11,561 (61)
		ス イ ス	百株 193 (79)	千スイスフラン 966 (-)	百株 621	千スイスフラン 4,548
		ス ウ ェ ー デ ン	百株 1,011	千スウェーデンクローネ 28,806	百株 146	千スウェーデンクローネ 3,350
		ノ ル ウ ェ ー	百株 -	千ノルウェークローネ -	百株 3,640	千ノルウェークローネ 50,741
	国	デ ン マ ー ク	百株 20	千デンマーククローネ 1,264	百株 67	千デンマーククローネ 6,164
オ ー ス ト ラ リ ア		百株 6,296	千オーストラリアドル 4,393	百株 6,134	千オーストラリアドル 3,606	
香 港		百株 2,366	千香港ドル 4,278	百株 670	千香港ドル 2,624	
シ ン ガ ポ ー ル		百株 1,374	千シンガポールドル 2,167	百株 1,450	千シンガポールドル 2,347	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	53,767,061千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	30,078,642千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

株式

買 付				期 売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
QUALCOMM INC(アメリカ)	52	1,168,922	22,305	MICROSOFT CORP(アメリカ)	28	1,747,363	60,881
ADIDAS AG(ユーロ・ドイツ)	24	883,825	36,328	NVIDIA CORP(アメリカ)	35	1,591,320	45,249
EVEREST GROUP LTD(アメリカ)	11	633,310	56,560	ADVANCED MICRO DEVICES(アメリカ)	59	1,385,005	23,289
DOORDASH INC - A(アメリカ)	30	541,129	17,849	UNITEDHEALTH GROUP INC(アメリカ)	12	998,174	78,043
UNITED THERAPEUTICS CORP(アメリカ)	13	524,961	40,024	BARRICK GOLD CORP(アメリカ)	368	968,097	2,624
DHL GROUP(ユーロ・ドイツ)	65	434,086	6,667	ASML HOLDING NV(ユーロ・オランダ)	7	888,114	111,614
AZEK CO INC/THE(アメリカ)	62	432,825	6,886	PFIZER INC(アメリカ)	183	865,867	4,725
GODADDY INC - CLASS A(アメリカ)	19	431,882	21,754	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC(イギリス)	141	673,194	4,773
ELECTRONIC ARTS INC(アメリカ)	21	420,737	19,532	STANDARD CHARTERED PLC(イギリス)	462	642,008	1,388
ATMOS ENERGY CORP(アメリカ)	23	408,984	17,116	SCIENCE APPLICATIONS INTERNATIONAL CORP(アメリカ)	32	623,169	19,330

(注) 金額は受渡し代金で、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2023年9月20日から2024年9月17日まで）

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
コ ー ル ・ ロ ー ン	百万円 39,908	百万円 68	% 0.2%	百万円 39,872	百万円 68	% 0.2%

(注) 金額は受渡し代金。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

該当事項はありません。

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

該当事項はありません。

(4) 利害関係人である金融商品取引業者、金融機関が私募の取扱い代表者となって発行される有価証券

該当事項はありません。

(5) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、農林中央金庫です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
ALTRIA GROUP INC	238	-	-	-	食品・飲料・タバコ
MORGAN STANLEY	160	-	-	-	金融サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	682	402	3,504	493,372	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	261	-	-	-	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	594	-	-	-	半導体・半導体製造装置
MERCK & CO. INC.	141	372	4,392	618,345	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
QUALCOMM INC	-	439	7,319	1,030,390	半導体・半導体製造装置
PFIZER INC	1,832	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOCKHEED MARTIN CORP	28	-	-	-	資本財
KLA CORPORATION	70	8	636	89,564	半導体・半導体製造装置
FLUOR CORPORATION	173	320	1,477	208,050	資本財
GAP INC	-	257	525	73,913	一般消費財・サービス流通・小売り
GILEAD SCIENCES INC	-	22	188	26,503	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LENNAR CORP CL-A	100	-	-	-	耐久消費財・アパレル
MARATHON OIL CORP	146	-	-	-	エネルギー
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	121	-	-	-	食品・飲料・タバコ
FRANKLIN RESOURCES INC	182	-	-	-	金融サービス
NVIDIA CORP	197	572	6,681	940,498	半導体・半導体製造装置
EVEREST GROUP LTD	39	144	5,640	794,068	保険
ENERGY CORP	235	77	992	139,747	公益事業
FIRSTENERGY CORP	516	-	-	-	公益事業
ARCH CAPITAL GROUP	446	361	4,123	580,491	保険
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	56	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CENTERPOINT ENERGY INC	134	-	-	-	公益事業
UNITEDHEALTH GROUP INC	170	52	3,089	434,901	ヘルスケア機器・サービス
MANPOWERGROUP INC	127	79	571	80,496	商業・専門サービス
TYSON FOODS INC-CL A	-	63	395	55,635	食品・飲料・タバコ
KROGER CO	145	-	-	-	生活必需品流通・小売り
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	159	-	-	-	公益事業
ABERCROMBIE & FITCH	-	59	799	112,584	一般消費財・サービス流通・小売り
ELEVANCE HEALTH INC	113	117	6,490	913,723	ヘルスケア機器・サービス
NRG ENERGY INC	-	132	1,073	151,160	公益事業
PG&E CORPORATION	812	-	-	-	公益事業
HUMANA INC	90	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス
CLEVELAND-CLIFFS INC	-	338	397	55,954	素材
ALPHABET INC-CL A	121	-	-	-	メディア・娯楽
FIRST SOLAR INC	46	-	-	-	半導体・半導体製造装置
XEROX HOLDINGS CORP	170	170	180	25,397	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TEXTRON INC	470	159	1,410	198,549	資本財
NEWMONT CORP	584	-	-	-	素材
AMAZON.COM INC	69	21	403	56,868	一般消費財・サービス流通・小売り
ADOBE INC	-	41	2,146	302,161	ソフトウェア・サービス
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	-	50	2,278	320,783	金融サービス

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	—	98	565	79,544	消費者サービス
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	129	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EDISON INTERNATIONAL	69	—	—	—	公益事業
GOODYEAR TIRE & RUBBER CO	—	2,074	1,641	231,009	自動車・自動車部品
NETFLIX INC	—	5	397	55,886	メディア・娯楽
PACCAR INC	—	89	857	120,719	資本財
SEMPRA	—	320	2,681	377,529	公益事業
TERADATA CORP	243	350	1,011	142,319	ソフトウェア・サービス
GRAHAM HOLDINGS CO	9	9	735	103,540	消費者サービス
MARATHON PETROLEUM CORP	171	29	477	67,225	エネルギー
PHILLIPS 66	264	—	—	—	エネルギー
DELTA AIR LINES INC	305	305	1,385	195,097	運輸
BARRICK GOLD CORP	3,688	—	—	—	素材
HCA HEALTHCARE INC	48	62	2,502	352,216	ヘルスケア機器・サービス
INGREDION INC	—	74	1,000	140,790	食品・飲料・タバコ
KBR INC	—	111	686	96,645	商業・専門サービス
BROADCOM INC	5	—	—	—	半導体・半導体製造装置
META PLATFORMS INC-CLASS A	210	142	7,619	1,072,597	メディア・娯楽
JETBLUE AIRWAYS CORP	1,295	—	—	—	運輸
NXP SEMICONDUCTORS NV	—	79	1,832	258,024	半導体・半導体製造装置
UNITED THERAPEUTICS CORP	33	165	5,692	801,383	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCIENCE APPLICATIONS INTERNATIONAL CORP	535	255	3,518	495,242	商業・専門サービス
ONE GAS INC	63	—	—	—	公益事業
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	98	98	2,314	325,833	ヘルスケア機器・サービス
CENTENE CORP	497	498	3,813	536,814	ヘルスケア機器・サービス
FORTUNE BRANDS INNOVATIONS INC	202	—	—	—	資本財
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	184	135	2,967	417,726	保険
VISTRA CORP	—	145	1,303	183,486	公益事業
ON SEMICONDUCTOR CORP	197	—	—	—	半導体・半導体製造装置
EVERGY INC	99	—	—	—	公益事業
RADIAN GROUP INC	265	265	944	133,025	金融サービス
T-MOBILE US INC	—	89	1,851	260,681	電気通信サービス
ATMOS ENERGY CORP	40	258	3,575	503,365	公益事業
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNE	158	—	—	—	食品・飲料・タバコ
DOCUSIGN INC	—	270	1,532	215,772	ソフトウェア・サービス
ENCOMPASS HEALTH CORP	546	424	3,976	559,740	ヘルスケア機器・サービス
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	—	108	1,788	251,754	ソフトウェア・サービス
TARGA RESOURCES CORP	—	81	1,220	171,856	エネルギー
CURTISS-WRIGHT CORP	43	—	—	—	資本財
PURE STORAGE INC-CLASS A	590	240	1,193	168,007	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CARGURUS INC	268	177	513	72,342	メディア・娯楽
RAMBUS INC	370	—	—	—	半導体・半導体製造装置
WIX.COM LTD	54	103	1,615	227,397	ソフトウェア・サービス
EXACT SCIENCES CORP	92	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GODADDY INC - CLASS A	—	198	2,983	420,044	ソフトウェア・サービス

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
DOORDASH INC - A	—	303	3,967	558,517	消費者サービス
DROPBOX INC-CLASS A	—	546	1,360	191,550	ソフトウェア・サービス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	—	16	199	28,050	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UBER TECHNOLOGIES INC	—	164	1,175	165,455	運輸
ZILLOW GROUP INC - C	171	—	—	—	不動産管理・開発
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	54	—	—	—	資本財
US FOODS HOLDING CORP	316	295	1,801	253,614	生活必需品流通・小売り
DRAFTKINGS INC-CL A	209	—	—	—	消費者サービス
CENTURY COMMUNITIES INC	99	—	—	—	耐久消費財・アパレル
AZEK CO INC/THE	149	695	3,071	432,431	資本財
ALKERMES PLC	—	730	2,033	286,316	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTIV HOLDINGS CO	—	151	1,319	185,753	資本財
PEGASYSTEMS INC	—	126	855	120,377	ソフトウェア・サービス
INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A	—	123	1,593	224,297	金融サービス
CRINETICS PHARMACEUTICALS	—	166	899	126,683	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NUTANIX INC - A	—	287	1,707	240,325	ソフトウェア・サービス
HIMS & HERS HEALTH INC	—	358	583	82,204	ヘルスケア機器・サービス
LIVERAMP HOLDINGS INC	—	313	812	114,316	ソフトウェア・サービス
CIMPRESS PLC	—	34	281	39,609	商業・専門サービス
INTERDIGITAL INC	—	62	845	119,019	ソフトウェア・サービス
TEXAS ROADHOUSE INC	—	43	704	99,123	消費者サービス
FLEXTRONICS INTL LTD	1,813	2,162	6,462	909,743	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	23,042 72	18,119 72	148,598 —	20,918,182 <70.5%>
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円	
CENOVUS ENERGY INC	989	917	2,051	212,428	エネルギー
ARC RESOURCES LTD	912	—	—	—	エネルギー
WEST FRASER TIMBER CO LTD	137	—	—	—	素材
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,040 3	917 1	2,051 —	212,428 <0.7%>
(ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	485	830	2,234	349,785	電気通信サービス
RWE AG	966	—	—	—	公益事業
VOLKSWAGEN AG	259	162	1,577	247,002	自動車・自動車部品
ADIDAS AG	—	243	5,335	835,248	耐久消費財・アパレル
FREENET AG	186	186	497	77,920	電気通信サービス
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,897 4	1,421 4	9,645 —	1,509,957 <5.1%>
(フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTALENERGIES SE	99	—	—	—	エネルギー
ACCOR SA	—	429	1,645	257,558	消費者サービス
AIR FRANCE-KLM	975	—	—	—	運輸
ENGIE	2,658	3,274	5,230	818,781	公益事業
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,733 3	3,703 2	6,875 —	1,076,339 <3.6%>

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ASML HOLDING NV		84	10	764	119,687	半導体・半導体製造装置
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N.V.		987	588	1,824	285,679	生活必需品流通・小売り
NN GROUP NV		—	156	697	109,141	保険
国 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	1,072 2	755 3	3,286 —	514,508 <1.7%>	
(スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
REPSOL SA		386	549	644	100,947	エネルギー
INDUSTRIA DE DISEÑO TEXTIL		188	188	947	148,275	一般消費財・サービス流通・小売り
国 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	574 2	737 2	1,591 —	249,222 <0.8%>	
(ベルギー)		百株	百株	千ユーロ	千円	
UCB SA		41	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
国 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	41 1	— —	— —	— <—%>	
(フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ		4,919	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
国 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	4,919 1	— —	— —	— <—%>	
通 貨 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	12,238 13	6,618 11	21,399 —	3,350,028 <11.3%>	
(イギリス)		百株	百株	千ポンド	千円	
GSK PLC		433	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HSBC HOLDINGS PLC		989	1,142	748	139,054	銀行
IMPERIAL BRANDS PLC		1,805	2,206	4,943	918,735	食品・飲料・タバコ
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		1,280	—	—	—	食品・飲料・タバコ
STANDARD CHARTERED PLC		4,909	752	571	106,145	銀行
GLENCORE PLC		9,620	5,031	1,900	353,176	素材
TESCO PLC		6,133	9,487	3,516	653,429	生活必需品流通・小売り
SHELL PLC		—	550	1,397	259,677	エネルギー
通 貨 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	25,170 7	19,170 6	13,076 —	2,430,219 <8.2%>	
(スイス)		百株	百株	千スイスフラン	千円	
NOVARTIS AG-REG		593	370	3,645	607,165	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PSP SWISS PROPERTY AG-REG		20	13	172	28,774	不動産管理・開発
CIE FINANCI-REG		118	—	—	—	耐久消費財・アパレル
通 貨 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	732 3	384 2	3,817 —	635,939 <2.1%>	
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデンクローネ	千円	
VOLVO AB-B SHS		906	1,622	41,268	570,335	資本財
TRELLEBORG AB-B SHS		—	149	5,802	80,184	資本財
通 貨 小 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	906 1	1,771 2	47,070 —	650,519 <2.2%>	
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェークローネ	千円	
NORSK HYDRO ASA		2,635	—	—	—	素材

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ノルウェー) EQUINOR ASA		百株 1,005	百株 -	千ノルウェークローネ -	千円 -	エネルギー
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,640 2	- -	- -	- <-%>	
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B		百株 62	百株 14	千デンマーククローネ 1,332	千円 27,954	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	62 1	14 1	1,332 -	27,954 <0.1%>	
(オーストラリア) QBE INSURANCE GROUP LTD WHITEHAVEN COAL LTD SOUTH32 LTD PRO MEDICUS LTD HUB24 LTD STANMORE RESOURCES LTD PINNACLE INVESTMENT YANCOAL AUSTRALIA LTD PERSEUS MINING LTD		百株 705 2,966 4,044 - - - - -	百株 - 3,996 - 44 75 674 282 746 2,059	千オーストラリアドル - 2,357 - 728 429 179 478 408 518	千円 - 223,722 - 69,108 40,714 17,076 45,436 38,721 49,235	保険 エネルギー 素材 ヘルスケア機器・サービス 金融サービス 素材 金融サービス エネルギー 素材
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,715 3	7,877 7	5,100 -	484,015 <1.6%>	
(香港) SINO LAND CO CK ASSET HOLDINGS LTD		百株 - 3,176	百株 1,574 3,298	千香港ドル 1,265 10,157	千円 22,854 183,450	不動産管理・開発 不動産管理・開発
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,176 1	4,872 2	11,423 -	206,305 <0.7%>	
(シンガポール) UNITED OVERSEAS BANK LTD		百株 999	百株 923	千シンガポールドル 2,979	千円 323,537	銀行
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	999 1	923 1	2,979 -	323,537 <1.1%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	79,722 107	60,669 105	- -	29,239,131 <98.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

■投資信託財産の構成

2024年9月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 29,239,131	% 96.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	933,589	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	30,172,720	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2024年9月17日における邦貨換算レートは1ドル=140.77円、1カナダドル=103.56円、1ユーロ=156.55円、1ポンド=185.84円、1スイスフラン=166.57円、1スウェーデンクローネ=13.82円、1デンマーククローネ=20.98円、1オーストラリアドル=94.89円、1ニュージーランドドル=87.07円、1香港ドル=18.06円、1シンガポールドル=108.59円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産(30,068,884千円)の投資信託財産総額に対する比率は99.7%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2024年9月17日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	30,777,633,465円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	825,191,754
株 式(評価額)	29,239,131,808
未 収 入 金	668,278,990
未 収 配 当 金	45,030,280
未 収 利 息	633
(B)負 債	1,099,349,417
未 払 金	605,149,417
未 払 解 約 金	494,200,000
(C)純 資 産 総 額(A-B)	29,678,284,048
元 本	4,421,042,807
次 期 繰 越 損 益 金	25,257,241,241
(D)受 益 権 総 口 数	4,421,042,807口
1万口当たり基準価額(C/D)	67,130円

■損益の状況

当期 自2023年9月20日 至2024年9月17日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	547,750,496円
受 取 配 当 金	521,841,504
受 取 利 息	25,043,817
そ の 他 収 益	888,506
支 払 利 息	△ 23,331
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	5,539,377,159
売 買 益	8,388,376,032
売 買 損	△ 2,848,998,873
(C)信 託 報 酬 等	△ 6,203,260
(D)当 期 損 益(A+B+C)	6,080,924,395
(E)前 期 繰 越 損 益 金	28,865,941,940
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	2,876,252,981
(G)解 約 差 損 益 金	△12,565,878,075
(H)計 (D+E+F+G)	25,257,241,241
次 期 繰 越 損 益 金(H)	25,257,241,241

<注記事項>

- ① 当マザーファンドの期首元本額は6,475,746,781円、期中追加設定元本額は597,573,922円、期中一部解約元本額は2,652,277,896円です。
- ② 当マザーファンドを投資対象とする投資元本額の内訳は、以下のとおりです。
- | | |
|---------------------------------|----------------|
| J A 海外株式ファンド： | 155,853,011円 |
| J A 資産設計ファンド(安定型)： | 8,327,931円 |
| J A 資産設計ファンド(成長型)： | 18,275,295円 |
| J A 資産設計ファンド(積極型)： | 29,431,540円 |
| J A 海外株式私募ファンド(適格機関投資家専用)： | 3,254,966,847円 |
| J A グローバルバランス私募ファンド(適格機関投資家専用)： | 880,652,712円 |
| NZAM バランスファンド1-B私募1902： | 43,750,305円 |
| NZAM バランスファンド1-B私募2108： | 29,785,166円 |
| 合計： | 4,421,042,807円 |

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。
- (注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。
- (注4) (G)解約差損益金とは、元本と一部解約時の解約価額との差額です。

このレポートには、MSCI Inc.、その関連会社、または情報プロバイダー（以下、総称して「MSCI関係者」といいます。）から提供された情報（以下、総称して「情報」といいます。）が含まれており、スコア、評価、その他の指標の計算等に使用されている可能性があります。情報は、内部使用のみを目的としており、いかなる形式においても複製/再配布は認められません。また、金融商品、製品、インデックスの基礎または構成要素としての使用は認められません。MSCI当事者は、このレポートのいかなるデータまたは情報のオリジナル性、正確性および完全性を保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性を含め、明示的または黙示的なすべての保証を明示的に否認します。情報は、投資に関する助言または投資判断を行うための推奨（または行わない）を目的とするものではなく、そのようなものに依拠することはできず、また、将来のパフォーマンス、分析、予測または予測の指標または保証として解釈することもできません。MSCI関係者は、このレポートに含まれる情報やデータの、またはそれに関連する過誤、省略等に対して、責任を負いません。また、たとえ直接的損害、間接的損害、特別損害、懲罰的損害、拡大的損害その他のあらゆる損害（逸失利益を含む。）につき、その可能性が通知された場合について、いかなる場合でも、一切の責任を負いません。

◆お知らせ◆

「ベンチマーク変更に伴う約款変更について」

昨今のフィデューシャリー・デューティの観点から、投資家本位のより分かりやすい情報提供を目指すため、採用するベンチマークを「配当込み指数」とするよう投資信託約款に所要の変更を行い、2024年3月31日付で実施致しました。

変更前：MSCI KOKUSAI・インデックス（当社円換算ベース）

変更後：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、当社円換算ベース）

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。